

会場案内

DAY 1 1/26 FRI 東京ウィメンズプラザ 1階ホール

- JR・東急東横線・京王井の頭線・東京メトロ副都心線 渋谷駅 宮益坂口から徒歩12分
 - 東京メトロ銀線・半蔵門線・千代田線 表参道駅 B2出口から徒歩7分
 - 都バス(渋88系統) 渋谷駅から2つ目(4分) 青山学院前バス停から徒歩2分
- 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-67



DAY 2 1/27 SAT コンベンションルーム AP渋谷道玄坂 CDルーム (渋東シネタワー 13階)

- 東急東横線・田園都市線・東京メトロ副都心線 渋谷駅 2番出口から直結
 - JR山手線・埼京線・湘南新宿ライン 渋谷駅 ハチ公改札口から徒歩1分
 - 京王井の頭線 渋谷駅から徒歩1分
- 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 2-6-17



参加申込書 (この面をそのままご送信ください。)

代金をお振込みの上、下記までFAXでお申し込みください。 ※振込手数料はご本人様負担をお願いいたします。大変恐縮ですが、お申込は先着順とさせていただきます。また、定員となり次第、締切とさせていただきます。

申込先・お問い合わせ先：vfoster事務局 (JSN地域・企業連携事業部内) 宛 (担当:三原・佐伯)

FAX: 06-6307-1313 Tel: 06-6307-1616 Mail: info@vfoster.org

振込先：三井住友銀行 本八幡支店 普通 4024875 特定非営利活動法人 全国精神障害者就労支援事業所連合会

締切：平成30年1月22日(月)

申込日：平成 年 月 日

①申込内容: ※該当日に○を お付けください。	報告会のみ (1/26) 3,000円(会員)/4,000円(非会員)	実践講座のみ (1/27) 8,000円(会員)/10,000円(非会員)	両日 (1/26-27) 11,000円(会員)/14,000円(非会員)
②ご所属: フリガナ			
③参加者氏名:			
④ご住所: 〒			
⑤Tel:		⑥Fax:	
⑦Mail: ※メールにて参加証を送付いたしますので、必ずご記入ください。			
⑧振込人名義:		⑨振込日: H29年 月 日	
⑩振込金額合計: 円		⑪領収書宛名: (必要な方)	



本フォーラムは公益財団法人JKAから競輪公益資金の補助を受けて開催されます

精神・発達障害者の 就労定着のために

～ 職場の対話と当事者のセルフ・コントロール ～

DAY 1: 平成29年度 事業報告会

2018 1/26 FRI

時 間: 11:00 ~ 17:30 (受付開始: 10:30~)
場 所: 東京ウィメンズプラザ 1階ホール
(〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-67)
定 員: 200名(要予約) 参加費: 3,000円(会員) / 4,000円(非会員)

DAY 2: 精神・発達障害者の雇用マネジメントシステム「SPIS」実践講座

2018 1/27 SAT

時 間: 10:30 ~ 17:10 (受付開始: 10:00~)
場 所: コンベンションルーム
AP渋谷道玄坂 CDルーム
(渋東シネタワー 13階)
(〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 2-6-17)
定 員: 50名(要予約) 参加費: 8,000円(会員) / 10,000円(非会員)

主催: vfoster.org 特定非営利活動法人 全国精神障害者就労支援事業所連合会

DAY 1
1/26 FRI

精神・発達障害者の 就労定着のために

～ 職場の対話と当事者のセルフ・コントロール ～

時間：11:00～17:30（受付開始 10:30から） 場所：東京ウィメンズプラザ（1階ホール）
定員：200名（要予約） 参加費：3,000円（会員）／4,000円（非会員）
対象：精神・発達障害者の雇用企業、雇用を検討する企業の人事・労務担当者、現場担当者など
就労支援機関その他の支援専門職、行政担当者など

平成30年4月、いよいよ精神障害者の雇用が義務化されます。また平成28年8月施行の改正発達障害者支援法でも、事業主に発達障害者の特性に応じた雇用管理と雇用安定化への努力義務が課せられました。そして平成28年4月施行の障害者差別解消法でも、障害を持つ従業員への合理的配慮の提供が事業主に義務付けられています。障害者雇用をめぐるこれらの法律の変化は、精神・発達障害者の雇用現場にどのような影響を及ぼすのでしょうか？

当会はこの数年、就労支援事業所の手法をアレンジした就労継続支援システムを提供し、精神・発達障害者の雇用マネジメントをサポートするWebツールの普及活動を展開して参りました。ツールの効果に手ごたえを感じる中で、私たちが精神・発達障害者の雇用マネジメントの鍵になると感じているのは「職場の対話」です。本セミナーでは当事者従業員との「職場の対話」について検討していきます。

プログラム（内容・担当者等、詳細は変更となる場合があります。）

時間	プログラム	
受付開始 (10:30 -)		
11:00 - 11:10	開会あいさつ	全国精神障害者就労支援事業所連合会 理事長 中川 均
11:10 - 11:55 (45分)	行政報告	「精神・発達障害者の就労支援施策について(仮題)」 厚生労働省 担当官より(登壇者調整中)
11:55 - 12:25 (30分)	事務局報告	「当会の概要と精神・発達障害者の雇用マネジメントシステム『SPIS』の紹介」 全国精神障害者就労支援事業所連合会 事務局 三原 卓司
昼食休憩 (12:25 - 13:15)		
13:15 - 14:45 (90分)	特別講演	「職場で使える認知行動療法(仮題)」 国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター 顧問 一般社団法人 認知行動療法研修開発センター 理事長 大野 裕
休憩 (14:45 - 14:55)		
14:55 - 16:05 (70分)	実践報告	「雇用マネジメントシステム『SPIS』を活用した職場内の対話」 当事者：タクトホーム株式会社 設計部 高橋 和宏 職場担当者：タクトホーム株式会社 設計部 部長 高見澤 拓也 外部支援者：社会福祉法人 多摩棕櫚亭協会 障害者就業・生活支援センター オープナー 本田 美咲 一般社団法人 SPIS研究所 所長 橋倉 正
休憩(場面転換) (16:05 - 16:10)		
16:10 - 17:20 (70分)	パネル ディスカッション	「精神・発達障害者の就労定着のために」～職場の対話と当事者のセルフ・コントロール～ パネリスト：認知行動療法研修開発センター 理事長 大野 裕 一般社団法人 SPIS研究所 理事長 宇田 亮一 有限会社まるみ 代表取締役 三鴨 岐子 株式会社 島津製作所 人事部 マネージャー 境 浩史 NPO法人 わかくさ福祉会 障害者就業・生活支援センター-TALANT 野路 和之 コーディネーター：全国精神障害者就労支援事業所連合会 事務局 保坂 幸司
17:20 - 17:30	閉会あいさつ	全国精神障害者就労支援事業所連合会 事務局 保坂 幸司

DAY 2
1/27 SAT

精神・発達障害者の 雇用マネジメントシステム「SPIS」実践講座

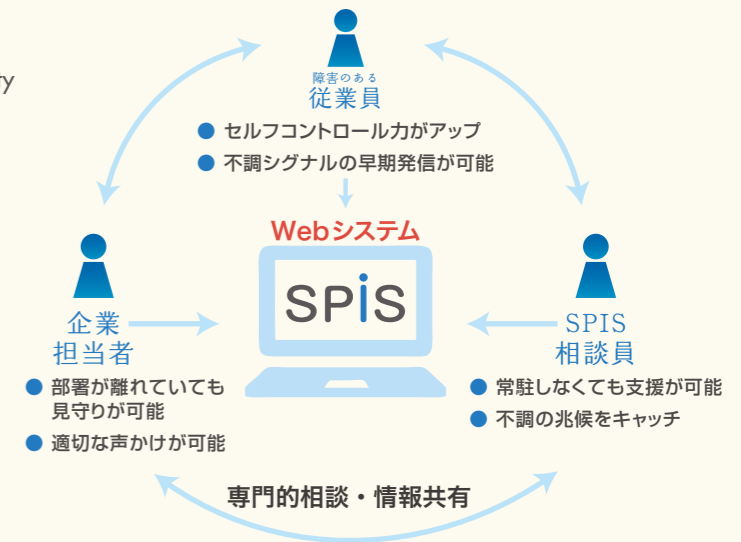
～ 本人を孤立させない職場内の対話 ～

時間：10:30～17:10（受付開始 10:00から） 場所：AP渋谷道玄坂 CDルーム（渋谷シネタワー）
定員：50名（要予約） 参加費：8,000円（会員）／10,000円（非会員）
対象：精神・発達障害者の雇用企業、雇用を検討する企業の人事・労務担当者、現場担当者など
就労支援機関その他の支援専門職、行政担当者など



精神・発達障害者に効果的な就労定着支援システム

「SPIS (Supporting People to Improve Stability)」は、Webシステムを利用して精神・発達障害のある従業員と雇用企業の担当者、外部相談員の三者を結び連携プラットフォームです。このプラットフォーム内で、当事者従業員は自身の心身コンディションを示す指標を自ら設定し発信します。雇用企業の担当者と SPIS 相談員はその情報をリアルタイムで共有し、当事者の自己コントロール力と職場の当事者サポート力を向上させるべく、システム内のコミュニケーションを通じて相互に働きかけます。
※SPISは、有限会社奥進システムの登録商標です。



プログラム（内容等、詳細は変更となる場合があります。）

時間	プログラム	
受付開始 (10:00 -)		
10:30 - 10:40	開会あいさつ	全国精神障害者就労支援事業所連合会 事務局長 保坂 幸司
10:40 - 11:25 (45分)	関連制度解説	「障害者雇用に関わる法令や諸制度について」 社会保険労務士法人 アルファ・コンサルティング 代表社員 小島 史明
11:25 - 12:10 (45分)	システム解説	「精神・発達障害者の雇用マネジメントシステム『SPIS』について」 システム概要、操作デモンストレーション、システム導入で期待される効果 一般社団法人 SPIS研究所 所長 橋倉 正
昼食休憩 (12:10 - 13:10)		
13:10 - 14:50 (100分)	講義と 実践ワーク Part1	「当事者からの発信をどう読み解くか」 ～SPISを通じた職場の対話シミュレーション その1～ 講義とグループワーク、グループ発表等（途中、適宜小休憩あり） 進行：一般社団法人 SPIS研究所 理事長 宇田 亮一 ほか
休憩 (14:50 - 15:00)		
15:00 - 17:00 (120分)	講義と 実践ワーク Part2	「当事者からの発信にどうレスポンスするか」 ～SPISを通じた職場の対話シミュレーション その2～ 講義とグループワーク、グループ発表等（途中、適宜小休憩あり） 進行：一般社団法人 SPIS研究所 理事長 宇田 亮一 ほか
17:00 - 17:10	閉会あいさつ	全国精神障害者就労支援事業所連合会 事務局長 保坂 幸司